

宇都宮大学 Africa Week

March 2023

3月6日(月)～3月10日(金)



本イベントは、文部科学省から採択された、宇都宮大学・大学の世界展開力強化事業「アフリカの潜在力と日本の科学技術融合によるSDGs貢献人材育成プログラム」の一環として実施します。

本学では、3月にアフリカの6つの連携大学から教員と大学院生を受け入れ、3月6日から10日まで「宇都宮大学Africa Week」として、様々なイベントを開催します。本イベントを通じて、SDGsの達成に向けて、アフリカ諸国と日本の未来について、一緒に考えてみませんか。

【連携大学】

ガーナ大学(ガーナ)、アディスアベバ大学(エチオピア)、ジョモ・ケニヤッタ農工大学(ケニア)、メル科学技術大学(ケニア)、ダルエスサラーム大学(タンザニア)、ネルソンマンデラアフリカ科学技術大学院大学(タンザニア)

スケジュール ●詳細は次のページをご覧ください。

対面開催

3/6 [Mon]
開会式 (15:30～18:00 JST)
Africa Weekの開会にあたって、アフリカの6つの連携大学の教員と学生をお迎えし、アフリカ諸国と日本の文化的な交流を行い、知見を深めます。

オンライン開催

3/7 [Tue]
シンポジウム1 (17:00～19:00 JST)
連携大学の3名の教員がご専門についてそれぞれ講演を行い、アフリカの持続的な地域発展について考えます。

3/8 [Wed]
シンポジウム2 (17:00～19:00 JST)
連携大学の3名の教員がご専門について講演を行い、アフリカ潜在力と地域発展について考えます。

3/10 [Fri]
閉会式 (17:00～19:00 JST)
学生サミットの授賞式が行われます。また、日本滞在を振り返って、連携大学の教員の方々からお話をいただきます。

オンデマンド同時開催

3/7▶9 [Tue] [Thu]
UU-A学生サミット (24時間視聴可)
連携大学の学生によるSDGsに関連した研究発表をオンラインプラットフォーム上で視聴できます。チャットによる質疑応答も可能です。

アフター企画・対面開催

3/22 [Wed]
成果報告会 (16:00～18:00 JST)
連携大学の学生が日本滞在と研究室での活動を振り返って、プレゼンテーションの形で成果報告を行います。

【宇都宮大学Africa Weekの申込み・問い合わせ】

留学生・国際交流センター 大学の世界展開力強化事業推進室
tenkai@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp (TEL:028-649-8162)

- 参加費は無料です。
- どなたでも参加いただけます。
- 原則、事前申込みが必要となります。
- 掲載内容は予告なく変更となる場合があります。
- 対面での参加は、会場の関係で安全にご案内できる人数を先着順で受け付けます。
- 対面でご参加の場合、香料・たばこ臭等化学物質は、ご遠慮いただきますよう、お願いします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdAIMTh4VMH_cm2tKyJjv2YU6wte_pyv5VJiYsdK2xcBTKsiA/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0

申込みフォーム



開会式

3/6

15:30~18:00

会場：大学会館2F（宇都宮大学峰キャンパス）

司会

横田 信三 教授
(宇都宮大学、大学の世界展開力強化事業推進室室長)

開会挨拶

横尾 昇剛 教授
(宇都宮大学留学生・国際交流センター長)

大学紹介

宇都宮大学と連携大学の教員
(国紹介と大学紹介に関するプレゼンテーション)

食事紹介

宇都宮大学と連携大学の学生
(日常の食生活紹介に関するプレゼンテーション)

企画

アフリカ音楽パフォーマンス
(ジャンボいちかい)

対面開催のみ

概要／

Africa Weekの開会にあたって、アフリカの6つの連携大学の教員と学生をお迎えし、アフリカ諸国と日本の文化的な交流を行い、知見を深めます。

オンデマンド開催

概要／

参加登録することで、公開期間中は24時間いつでも、連携大学の学生によるSDGsに関連した研究発表をオンラインプラットフォーム上で視聴できます。チャットによる質疑応答も可能です。

学生サミット

3/7-9

24時間視聴可能

UU-A学生サミット2023

～若手研究者とSDGsを繋ぐ～

本サミットでは、社会発展のために地球規模の課題に取り組む「パートナーシップ(partnership)」と「包括性(inclusiveness)」をキーワードに、アフリカの6つの連携大学と宇都宮大学に在籍する様々なバックグラウンドを持つ学生が、SDGsに関連する研究を通して、自分の可能性を示し、アイデアを共有する場となることを目的としています。今年度の発表もすべてSDGsと関連がある内容となっています。学部生・大学院生を問わず、今後の自身の研究活動につながる学びもたくさんあると思いますので、ぜひ参加して、オンラインプラットフォームを覗いてみてください。

●オンラインプラットフォーム上での閲覧には、別途専用の登録が必要になりますので、視聴希望の方は早めにお申し込みください。申し込み確認後、登録メールアドレス宛に詳細をご連絡いたします。

シンポジウム1

3/7

17:00~19:00

オンライン開催のみ

アフリカ諸国における 農業・鳥獣管理と 科学の役割

エチオピア・ケニア・ガーナ
からの報告

司会

飯塚 明子 准教授
(宇都宮大学留学生・国際交流センター)

冒頭挨拶

夏秋 知英 特命教授
(宇都宮大学留学生・国際交流センター)

講演1

「エチオピアにおける
ハゲワシ集団の猛威と保護」
Bezawork Afework 教授 (アディスアベバ大学)

講演2

「植物における緑葉揮発性化合物と
ジャスモン酸経路の制御」
Cynthia Mugo 教授 (メル科学技術大学)

講演3

「科学が生み出す農業」
Raphael Ayizanga 教授 (ガーナ大学)

シンポジウム2

3/8

17:00~19:00

オンライン開催のみ

アフリカ潜在力を活かした 持続的発展に向けて

タンザニアとケニアからの報告

司会

阪本 公美子 教授 (宇都宮大学国際学部)

冒頭挨拶

横田 信三 教授
(宇都宮大学、大学の世界展開力強化事業推進室室長)

講演1

「アフリカ潜在力を生かした
熱帯生態系の持続的利用」
Linus Munishi 教授
(ネルソンマンデラアフリカ科学技術大学院大学)

講演2

「ミツバチとヒトの健康」
Mkabwa Manoko 教授 (ダルエスサラーム大学)

講演3

「ケニアにおける食品ロス」
Robert Mbeche 教授 (ジョモ・ケニヤッタ農工大学)

閉会式

3/10

17:00~19:00

オンライン開催のみ

概要／

Africa Weekの閉会にあたって、アフリカの6つの連携大学の教員の方々からお話をいただき、宇都宮大学での滞在について振り返ってもらい、来年度以降の本事業の発展に向けて議論を行います。また、オンデマンドで同時開催されていたUU-A学生サミットの授賞式も行います。審査委員からの講評のほか、学生実行委員からの挨拶などが予定されています。そして、先日立ち上げられたUU-A学生研究チームの代表者から簡単な報告があります。

司会

湯本 浩之 教授
(宇都宮大学留学生・国際交流センター)

冒頭挨拶

池田 宰 学長 (宇都宮大学学長)

授賞式

学生サミットの優秀発表賞の発表
杉山 郁美 氏 (宇都宮大学大学院博士前期課程1年)

UU-A Team

UU-A学生研究チーム立ち上げの報告
Kajelcha Fikadu 氏 (アディスアベバ大学大学院修士1年)

振り返り

連携大学の教員6名

閉会挨拶

横田 信三 教授
(宇都宮大学、大学の世界展開力強化事業推進室室長)

【UU-A学生サミット授賞式次第】

1. 審査委員講評
2. 受賞者の発表
3. 受賞者コメント
4. 実行委員長挨拶
5. 来年度の学生サミットのお知らせ

UU-A Research Team

～アフリカ潜在力と日本の科学技術の融合を目指して～

世界展開力強化事業の機会を生かして交流した多様な文化的・学術的背景を持つアフリカの6つの連携大学と宇都宮大学の有志の学生で学生研究チームを2023年2月に立ち上げ、アフリカ潜在力と日本の科学技術を融合することで、SDGsの実現に向けて分野横断的な研究活動を行うことを予定しています。